

2024 卒業制作／論文 対象者向け 都市デザイン研究室説明会

① 4/8火 ② 4/11金 12:20 - 12:50

対面開催 >>> 14号館9F 906号室集合

※上記日程以外や個別相談はお問合せ下さい。 ※問合先:nagano@ud.t.u-tokyo.ac.jp



都市デザイン研究室は常に実空間を意識して保全・継承・創造に取り組めます。都市部・地方都市・集落、時には海外も含め全ての都市形態にアプローチします。あらゆる都市空間は歴史の産物であり意味・意図・意思の蓄積があります。その洞察には、**まちに飛び込む**ことが重要です。フィールドワーク・ヒアリング・ワークショップ・社会実験を行い、集めた図面や文献を都市空間と照らし合わせ、**まちの個性のルーツ**を探ることで、守るべきもの・変わりつつあるもの・創っていくべきものを都市空間から教わるのです。私達はこれを、都市空間の「構想力」と呼んでいます。この「構想力」にデザイナーの経験と「創造力」を加え、市民・行政・企業・専門家の全員が共有できる**都市ビジョン**を発信することを目指します。そういった**実践を理論化**し、積み上げ、手法化する**デザイン論の確立**も重要な役割です。

自主性を重んじる我々は、研究テーマの設定を学生各位の関心に委ねます。右に示す過去の研究テーマはあくまで参考です。自身が納得のいくテーマを探り当てるところから、都市デザイナーの第一歩として卒業制作・卒業論文をまとめあげるところまで、共に走り切ってくれる学生を歓迎します。

【 過去の主な卒業制作／論文 】

●：学会等出展作品、受賞論文・作品

≫ 論文

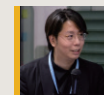
- 「**農住都市構想とその地域的展開に関する研究－柿生地域農村住宅団地建設基本構想に着目して－**」：一案照雄の農住都市構想からの展開を調査。
- 「ワンルーム住宅の都市史」：東京の単身者向け借家が金融商品化によってどう変容し、現在のワンルーム住宅ストックが形成されてきたかを考察。
- 「軍港都市における観光の実態と変容－戦前と現代の呉市の『軍港観光』に着目して－」：軍港観光の変遷をもとに軍港と市街地の関係性強化を提案。
- 「多摩田園都市開発における非駅前拠点計画の変遷と現状」：田園都市開発の計画史を調査し、非駅前拠点”ビレジ”等の構想意図と以後の変遷を分析。
- 「都市構成要素の更新周期差の研究－「シモキタらしさ」を捉える－」：店舗流動の激しい街を「更新周期」という独自の視点を用いて表現、考察。
- 「スノーリゾート隣接住宅地における民泊への転用動態と地域変容」：富良野における民泊の増加過程や類型化、地域住民の受容態度に関する調査。

≫ 制作

- 「**重なる屋根は、暮らしを継ぐ**」：瀬戸大橋の橋脚となった島と周辺諸島を舞台に、地域文脈の継承のためのボタンタッチ移住とその拠点施設を提案。
- 「**追憶の丘－長崎斜面墓地における、原爆無縁遺骨の弔いから始まる追憶の径の形成－**」：長崎斜面墓地に、折りのパスと里山型合葬樹林墓地を提案。
- 「**2000mの留まりホー八丈島空港滑走路のリデザイン: ヒトとトリの共生起点へ**」：脱ジェット機時代を想定した滑走路の環境創造リノベーション。
- 「**『沁透街巷』-台湾台南市における都市空間の漸進的更新設計**」：台南の空間構造に着目して、その生活空間の向上による都市更新を提案。
- 「**包み、和える。-博多の食がつむぐ包容と調和のコモンズ**」：博多の禅寺町の歴史的文脈を読み解き、食を介して多国籍性が共存する交流空間を提案。
- 「**マチナカホワイエ 文化団楽の街・吉祥寺**」：公会堂建替を街全体での分散型プロジェクトに置き換え、高架下や公共空間を生かした文化界隈を創出。

教授
中島直人 NAOTO NAKAJIMA

≫ 都市デザイン、都市計画史、都市論

講師
吉江俊 SHUN YOSHIE

≫ 都市デザイン、都市再生、都市計画思想

助教
永野真義 MASAYOSHI NAGANO

≫ 都市デザイン、建築設計

